1_勢いよくスタートした選手たち 2_笑顔でハイタッチ 3_菊池高書道部によるパフォーマンス 4_スタートを待つ子どもたち 5_白龍とともに甲冑姿で応援

豊かな自然と食を満喫

第62回 熊日菊池桜マラソン大会

約1100人が市内を快走

第62回熊日菊池桜マラソン大会が3月26日、菊池市民広場をメーン会場に開催され、約1100人が出場しました。大会はハーフ・10キロ・5キロ・3キロの4コース、18部門で実施。菊池神社参道の第一鳥居前をスタートし、市民広場前のゴールを目指しました。

沿道にはたくさんの観客が並び、拍手を送りながらランナーを声援。選手の中には手作りの衣装や被り物をして走る人もいて、手を振ったり記念撮影をしたりしながら観客と一緒に大会を楽しんでいました。

ゴール会場では、飲食店やフリーマーケットが軒を連ねる「菊池うまいもん市」を同時開催。各店に行列ができる盛況ぶりで、来場者は菊池の特産品や絶品料理に舌鼓を打ちながら買い物を楽しんでいました。特設ステージでは、菊池高生の合唱やバンド演奏、ダンスなどが披露され、会場を盛り上げました。

▼各部門の優勝者（敬称略）

コース	部　門	氏　名	記　録
ハーフ	男子（40才未満）	佐藤大和	1時間12分24秒
	男子（40歳以上）	菊池哲男	1時間17分57秒
	女子の部	白土慶子	1時間27分43秒
10km	男子（40才未満）	浦川優也	32分53秒
	男子（40歳以上）	岩木憲一	35分43秒
	女子の部	野間佳那	40分55秒
5km	男子（40才未満）	岩永浩明	16分32秒
	男子（40歳以上）	釜井丈二	18分17秒
	女子（40歳未満）	森永真代	26分11秒
	女子（40歳以上）	井上美由紀	21分30秒
	中学生男子	清田飛羽	17分22秒
	中学生女子	森　真叶	20分30秒
3km	男子（60歳以上）	坂本興次	12分41秒
	女子（60歳以上）	堤美智子	16分07秒
	小学生男子１年～３年	後藤光琉	12分51秒
	小学生男子４年～６年	井上陽太	11分06秒
	小学生女子１年～３年	髙良ゆず	13分46秒
	小学生女子４年～６年	塚本海碧	12分21秒

1_藤田区の事例発表 2.3_復興のメッセージを送る原口敬次郎さん(鍋倉)と岩根大三さん(岩本) 4.7.8_感謝状贈呈式 5_災害に強いまちづくりを宣言する中学生 6_全国から多くの支援団体が出席 9_災害写真展も開催

災害に強いまちへ

熊本地震の本震から1年を迎えた4月16日、菊池市文化会館で「熊本地震復興の集い」を開催しました。

市民や消防団、支援を受けた全国の自治体や団体など約400人が出席。最初に犠牲者へ黙祷をささげ、スライドショーで熊本地震を振り返りました。江頭市長が「全国からの迅速な支援で難局を乗り越えられました。本当に感謝しています。地震で得た教訓を生かし、災害に強いまちづくりを進めていきます」とあいさつ。続いて支援を受けた自治体や市民団体など24団体に感謝状を贈呈しました。

菊池市危機管理専門委員の野村浩司さんが、熊本地震の教訓と今後の防災・減災への取り組みについて講演。藤田区自主防災組織の事例発表では、住民同士のつながりと訓練の大切さが伝えられました。最後は小中高生や老人クラブ、消防団が登壇し、災害に強いまちづくりを宣言。一人一人が防災に取り組むことを誓いました。